

化学物質等安全データシート

1. 製品名及び会社情報

製品名：FLEX-B *-7/0.127 2651P
FLEX-S *-7/0.127 7030 2651P
FLEX-S *-7/0.127 3030 2651P

※*部：心数

会社名：沖電線株式会社
担当部門：技術本部技術第二部技術開発グループ
所在地：長野県岡谷市長地御所二丁目10番1号
電話番号：0266-27-2258
FAX番号：0266-27-2262
緊急連絡番号：0266-27-2258
作成日：2002年7月2日

2. 本製品の構造・構成

構造：導体上に同心円状に絶縁体を被せた絶縁心線を、並列に並べ熱融着させたフラットケーブル

導体：錫メッキ銅線

絶縁体：ポリ塩化ビニルを主成分とする混合物

3. 危険有害成分

記載範囲：PRTR法指定化学物質（1.0%以上含有）

労働安全衛生法指定指定化学物質（1.0%以上含有）

導体中に含まれる物質：

化学物質名	PRTR法 物質番号 含有量(Wt%)	労働安全衛生法 物質番号 含有量(Wt%)
銅	該当せず	378 95以上
錫	該当せず	321 1~5

絶縁体中に含まれる物質：下記による

化学物質名	PRTR法 物質番号 含有量(Wt%)	労働安全衛生法 物質番号 含有量(Wt%)
酸化チタン(iv)	該当せず	192 0~5
カーボンブラック	該当せず	131 0~5

4. 危険有害性の要約 最重要危険有害性

高温で長時間加熱すると、絶縁体より有害な塩化水素ガスが発生する。発生したガスは、喉、鼻、目を刺激することがある。多量に吸入すると、呼吸困難に陥る。

5. 応急処置

吸引した場合：

直ちに清浄な水で十分にうがいをする。高温の溶融物から発生するガスを吸引した場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移動する。咳、その他の症状が出たときは、医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：

異常を感じた場合は、多量の水をかけて十分冷却し、医師の手当を受ける。

目に入った場合：

直ちに清浄な水で十分洗眼する。異物が目に残るようであれば、医師の手当を受ける。高温の溶融樹脂から発生するガスが目に入ったときも、清浄な水で洗浄する。異常を感じるようであれば、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：

多量の清浄な水を飲ませ吐かせる。異常を感じるようであれば、医師の手当を受ける。

6. 火災時の措置

消化剤：水、二酸化炭素、ドライケミカル、炭酸ガス等

消化方法：

火元の環境源を断ち、消化剤を用いて消化する。ガスや煙などの吸入を防止するため呼吸保護具を着用してから風上から消火作業を行う。

7. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：特に問題なし

環境に対する注意事項：下水、河川等に流出しないように注意する。

回収・除去方法：掃き集めたり、真空で吸い取り適当な容器に回収し破棄する。

8. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：絶縁体は、室温では安定であるが、高温では分解し、塩化水素ガスを発生するため過剰な加熱はしないこと。

保管：変質などを防止するため雨、風、日光にさらされない屋内で常温で保管する。

9. 物理的及び化学的物性

[導体]

物理的状态：固体

比重：8.9

水に対する溶解性：不溶

[絶縁体]

物理的状态：固体

比重：1.1~1.7

水に対する溶解性：不溶

10. 安全性及び安定性

安定性：通常、常温での取扱いは安定

危険有害な分解生成物：高温で長時間加熱すると熱分解により有害な塩化水素ガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果：通常条件ではなし。絶縁体は、高温で分解し、発生したガスは、喉、鼻、目を刺激することがある。

12. 環境影響情報

直接に影響を及ぼす恐れはないと思われる。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理業者に委託する。なお、廃棄に際しては、使用地域の関連法規制等を確認した上で実施すること。

償却する場合は、排ガス処理装置付き焼却設備（850℃以上）を使用すること。

14. 輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意と同等の注意をし、また容器が破損しないように乱暴な取扱いをさける。

水濡れしないように取り扱うこと。

15. 適用法令

消防法：指定可燃物（合成樹脂類） 指定数量3000Kg

廃棄物処理及び清掃に関する法律：安定型 産業廃棄物

労働安全衛生法：労働安全衛生法 第57条2項「通知物質」

PRTR法：特定化学物質

16. その他

ここに記載されている内容は、現時点で入手できる資料・情報に基づいて作成しており、これらは、新しい知見により、改訂されることがあります。

記載内容は、あくまで情報であり、安全性を十分に保証する物ではありません。全ての化学製品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任において、安全な使用方法・条件を設定して下さるよう、御願い致します。